

二条中通信

第 17号
二条中学校
H20. 9.30
文責：直江秀樹

* 【学校教育目標】学ぶ楽しさを実感し、夢を持ち夢を実現するために努力する生徒の育成

今一度見直しを！子どもの安心・安全のために

9月26日(金)午後7時30分より、PTAの「家庭教育学級」が開催されました。今回は、京都市教育委員会の『京都市政出前トーク』を活用して、本校PTA生涯学習委員会主催で行われたものです。全校生徒には、7月14日に「携帯電話に潜む危険」を知ってもらう目的で、京都市教育委員会より講師の先生をお招きしてかなり具体的な事例をもとに話をさせていただきました。

今回は、保護者対象に携帯電話に潜む危険性について周知する目的で開催されました。京都市教育委員会の生涯学習部首席社会教育主事の牛尾誠三先生に、さまざまな統計資料やトラブルの実例を挙げて説明していただきました。折りしも、文部科学省は小・中学校への携帯電話持込を禁止すると通達する報道がなされましたが、現実には猛スピードで児童生徒に浸透しています。二条中学校では、保護者の皆様のご協力をいただき、携帯電話の校内持ち込みはすでに禁止しています。(必要がある場合は、担任に申し出てください。学校で預かり、帰宅時に本人に返します)

話の中で特に強調された点。『大人が子どものケータイの使い方を知らない。通話機能より、メールやインターネット機能でトラブルが多い。』

具体例として、他人になりすましてメールを送ったり、友達の写真や個人情報を勝手に送る。掲示板などで悪口を書き込み、いじめ被害を拡大させる。有害サイトで知り合った相手に会うなど、考えられないようなことをしている中学・高校生が増えているとの警鐘をされました。

そこで、親として行ってほしいこと

【有害サイトから子どもを守る】

- ・ 親がよく研究し、遊び半分でやっていることが被害者にも加害者にもなることを子どもに伝える
- ・ 子どもは親に隠れてサイトを見ている。フィルタリングは必須。

【家庭内の約束を作る】

- ・ 普段は必ず居間に置く
- ・ 食事中は携帯電話にさわらない
- ・ 友達とは会って話す
- ・ 使用時間と金額の上限を決める
- ・ 学校へ持って行かない
- ・ 悪口を書き込まない

最後に、携帯を買い与えたのは大人であり、大人にとっての利便さや快適さが判断基準にならないようにしてほしいと話を結ばれました。

がんばる二条中生

陸上部

| | | | |
|--------------------|--------------|-----------|----------|
| ・ 秋季陸上競技大会 [新人戦] | 9 / 20 (土) | | |
| Kさん (2年) | 800m女子 | 2' 28" 67 | 6位 |
| ・ 京都スポーツ祭典陸上競技大会 | 9 / 23 (火) | | |
| H君 (3年) | 走幅跳男子 | 4m 9 1 | 5位 |
| K君 (1年) | 砲丸投げ男子 | 7m 4 0 | 8位 |
| Kさん (2年) | 800m女子 | 2' 27" 39 | 1位 立派です。 |
| Tさん (2年) | 100m女子 | 14" 57 | 5位 |
| Tさん (1年) | 走幅跳女子 | 3m 9 9 | 4位 |

明るい選挙をすすめるポスター展

特選 S君 (1年) すばらしいです。おめでとう。

